

## 白老町職員による新型コロナウイルスの感染確認について

白老町民及び町内事業者の皆様へ

1月18日（水）に役場本庁舎に勤務する1名の職員から、新型コロナウイルスに感染していることが確認されて以降、翌19日（木）に1名、翌々20日（金）には2名の感染者が発生し、合計4名の職員が新型コロナウイルスに感染したことが確認されました。

すでに、1例目の感染確認がされた18日（水）に、苫小牧保健所の指導により、庁舎内の消毒作業を行なったほか、感染者と接触のあった濃厚接触者及び同一フロア内のすべての職員を対象にPCR検査を実施し、全員が陰性であることを確認しております。

この度は、白老町職員から感染者が確認されたことを重く受け止め、町民の皆様が安心して、役場本庁舎をはじめ公共施設をご利用いただけるよう、職員一丸となって感染防止対策に努めて参りますのでご理解ご協力をお願い申し上げます。

### 【役場本庁舎で実施している感染防止対策】

- 執務室内の換気の徹底（1日3～4回程度実施）
- 町民ホールの消毒（1日3回程度）
- 執務室内における飛沫感染防止ビニールの設置
- 窓口業務における飛沫感染防止版の設置
- 執務室内への立入り制限
- 時差出勤及び週休日振替勤務の実施

町民の皆様におかれましても、引き続き「自分の身を守る」そして「大切な人を守る」ことを意識して行動することが重要となりますので、感染症拡大防止への取組の徹底についてご理解とご協力をお願いします。

令和2年11月30日

白老町長 戸田安彦